

第6期先進安全自動車(ASV)推進計画

令和2年7月7日

国土交通省自動車局技術・環境政策課

先進安全自動車（ASV）推進計画について

- ・車両単体での運転支援システムや通信を利用した運転支援システム等を搭載した先進安全自動車（**A**dvanced **S**afety **V**ehicle）の開発・実用化・普及を促進することにより、交通事故死傷者数を低減し、世界一安全な道路交通を実現
- ・特にASV技術について、技術要件の検討を通じてガイドラインを策定し、自動車メーカーによる技術開発の目標設定を容易とすることで技術開発の促進を図る

1991～1995年度

第1期
技術的可能性の
検討

1996～2000年度

第2期
実用化のための
条件整備

2001～2005年度

第3期
普及促進と
新たな技術開発

2006～2010年度

第4期
事故削減への
貢献と挑戦

2011～2015年度

第5期
飛躍的高度化の
実現

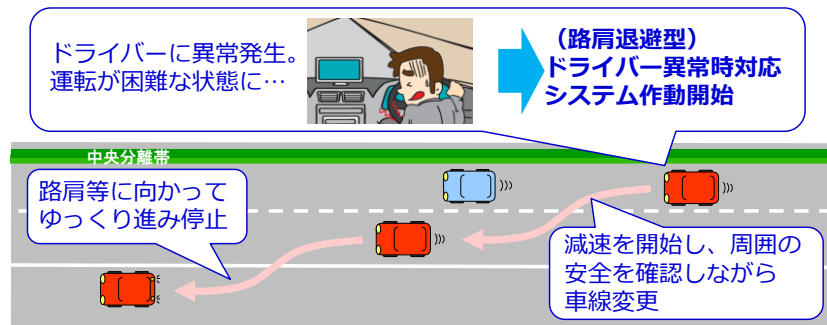
2016年度

第6期

第6期（2016～2020年度）「自動運転の実現に向けたASVの推進」

（主な検討項目）

- 自動運転を念頭においた先進安全技術のあり方の整理
- 路肩退避型等発展型ドライバー異常時対応システムの技術的要件の検討
- Intelligent Speed Assistance（ISA）の技術的要件の検討
- 隊列走行や限定地域における無人自動運転移動サービスの実現に必要な技術的要件と課題
- 実現されたASV技術を含む自動運転技術の普及



第6期ASV推進計画の検討項目

第6期ASV推進計画の基本テーマ「自動運転の実現に向けたASVの推進」

検討項目1： 自動運転を念頭においた先進安全技術のあり方の整理

① 自動運転を前提としたASVの基本理念等の再検討



【検討内容】
ドライバーへの支援を前提とした「ASVの基本理念」や「運転支援の考え方」に対し、新たに自動運転を前提とした場合についての再検討

② 混在交通下に自動運転車を導入した際の影響及び留意点の検討



【検討内容】
自動運転車が二輪車や歩行者など他の交通参加者と調和を図り、安全な自動運転を実現するために検討すべき項目について整理

検討項目3： 実現されたASV技術を含む自動運転技術の普及

⑦ ASV技術の共通定義及び共通名称の見直し



【検討内容】
ユーザーにとって分かりやすく、メーカー各社の商品名とも関連付けられるASV技術の共通名称の検討及び共通定義の見直し

⑧ 正しい使用法の周知及び自動車アセスメントの活用等による既存技術の普及



【検討内容】
ユーザーが手に取りやすいパンフレットの制作をはじめとするASV技術の正しい使用法の周知や普及の方策について検討

検討項目2： 開発・実用化の指針を定めることを念頭においた具体的な技術の検討

③ 路肩退避型等発展型ドライバー異常時対応システムの技術的要件と課題



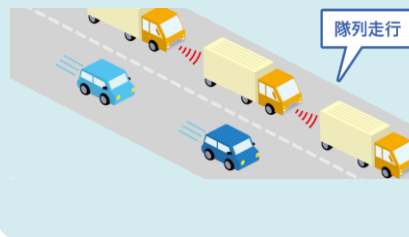
【検討内容】
ドライバーの体調急変時に、自動運転技術を活用して路肩に退避するドライバー異常時対応システムの技術要件について検討し、基本設計書（ガイドライン）としてとりまとめ

④ 具体的なドライバーモニタリング（ドライバーの異常検出を含む）手法の技術的要件（指標等）と課題



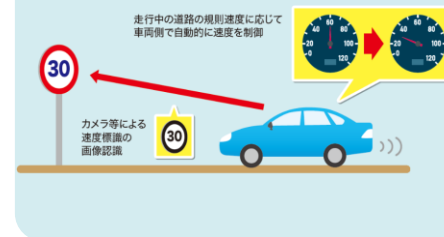
【検討内容】
ドライバーの異常を自動で検知するシステムについて検討すべき項目（ドライバーの状態など）や検知方法を検討し、基本設計書（ガイドライン）としてとりまとめ

⑤ 隊列走行や限定地域における無人自動運転移動サービスの実現に必要な技術的要件と課題



【検討内容】
隊列走行等の早期実用化に向けて、関連する国内外のプロジェクトの動向を参照しながら、技術要件について検討

⑥ Intelligent Speed Adaptation (ISA) の技術的要件と課題



【検討内容】
道路ごとの制限速度に応じて自動で速度制御を行うISA（自動速度制御装置）の種類について整理し、技術要件について検討

自動速度制御装置（ISA）のガイドラインについて

～ガイドラインの概要～

自動速度制御装置（ISA: Intelligent Speed Assistance）の機能

（令和元年12月17日公表）

- 制限速度を守ろうとするドライバーを支援
- 具体的には、走行中の**道路の制限速度を検出**しドライバーに知らせるとともに、**制限速度に合わせて車速を制御**
- 車自体の最高速度を制限するいわゆる「リミッター」とは異なる

速度の制御

- ・ 設定した**上限速度を超えないよう車速を制御**
- ・ 追越や緊急回避のためドライバーは装置を一時的に解除することができるが、**踏み間違い等のドライバーが意図しない操作では解除されないよう配慮**

その他設定

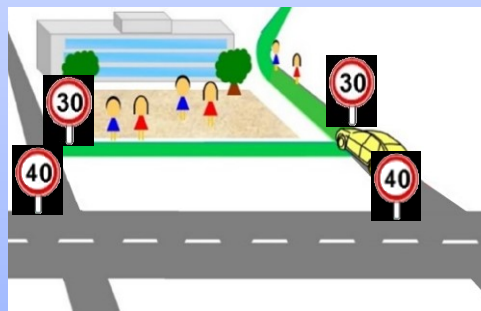
- ・ **手動での上限速度設定**
- ・ エンジン始動時にON（有効）とするが、操作による装置のOFF（無効）も可

制限速度情報の取得例（イメージ）

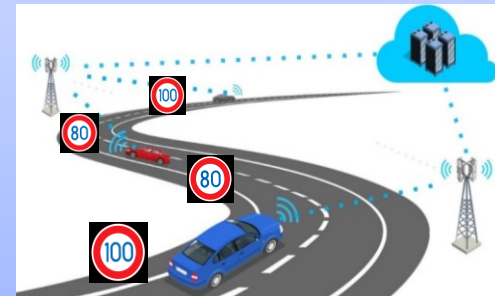
カメラ等で速度標識を読み取り



カーナビ地図等を利用



通信により取得



（出典：日産自動車（株）資料）

（出典：内閣府SIP資料2017）